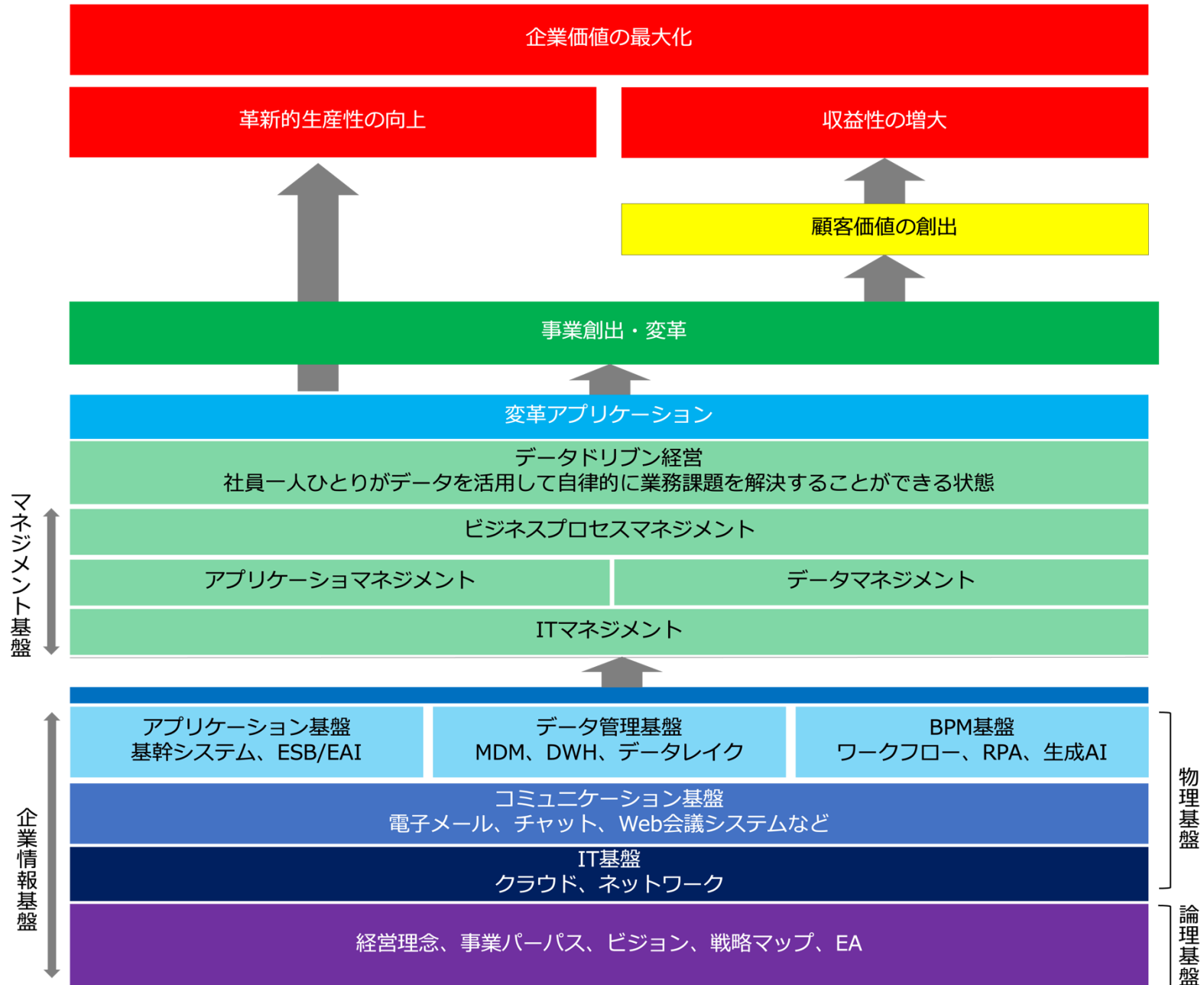


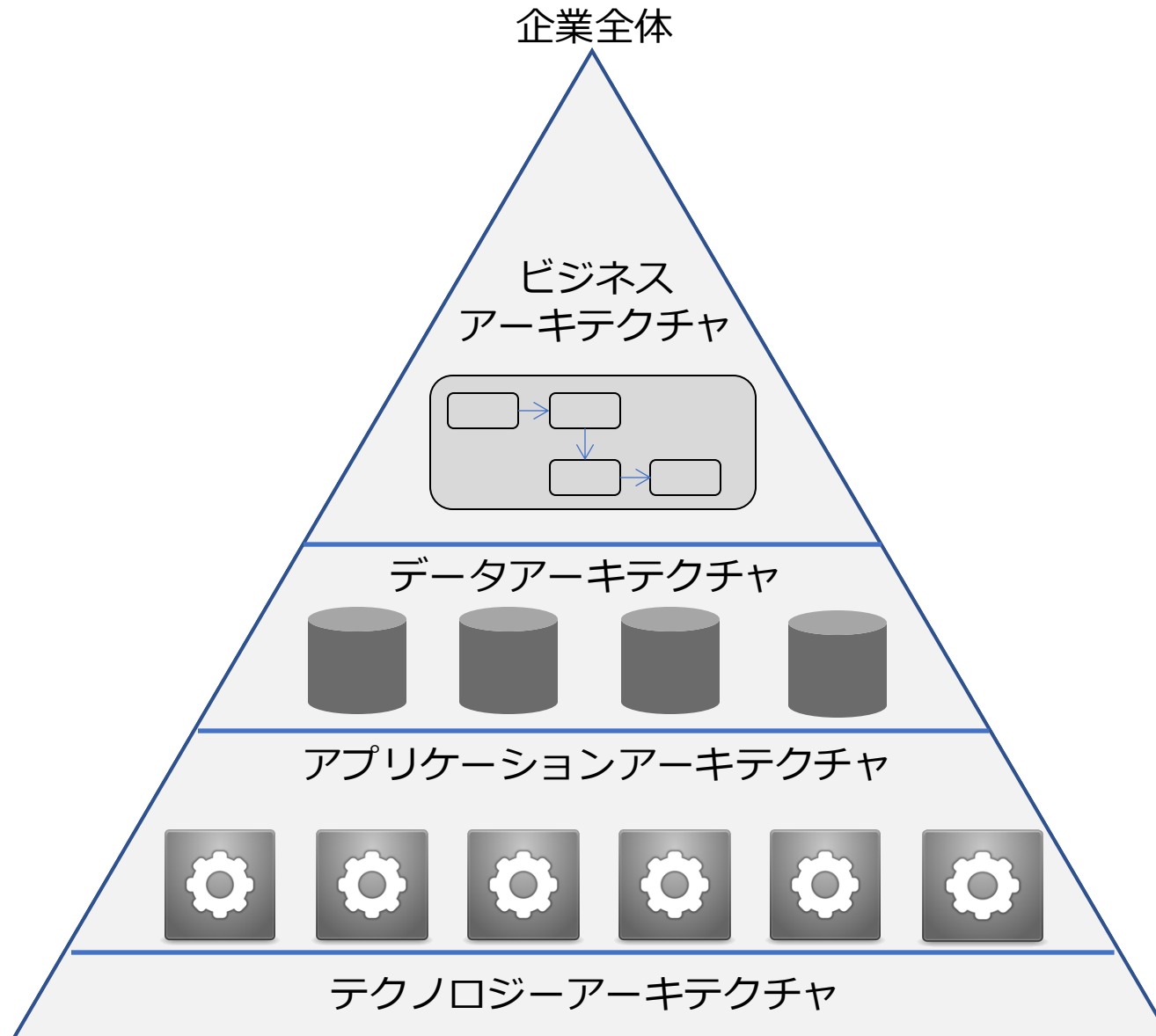
DX戦略とデータマネジメント

- DX戦略
- DX戦略におけるデータマネジメントの位置づけ

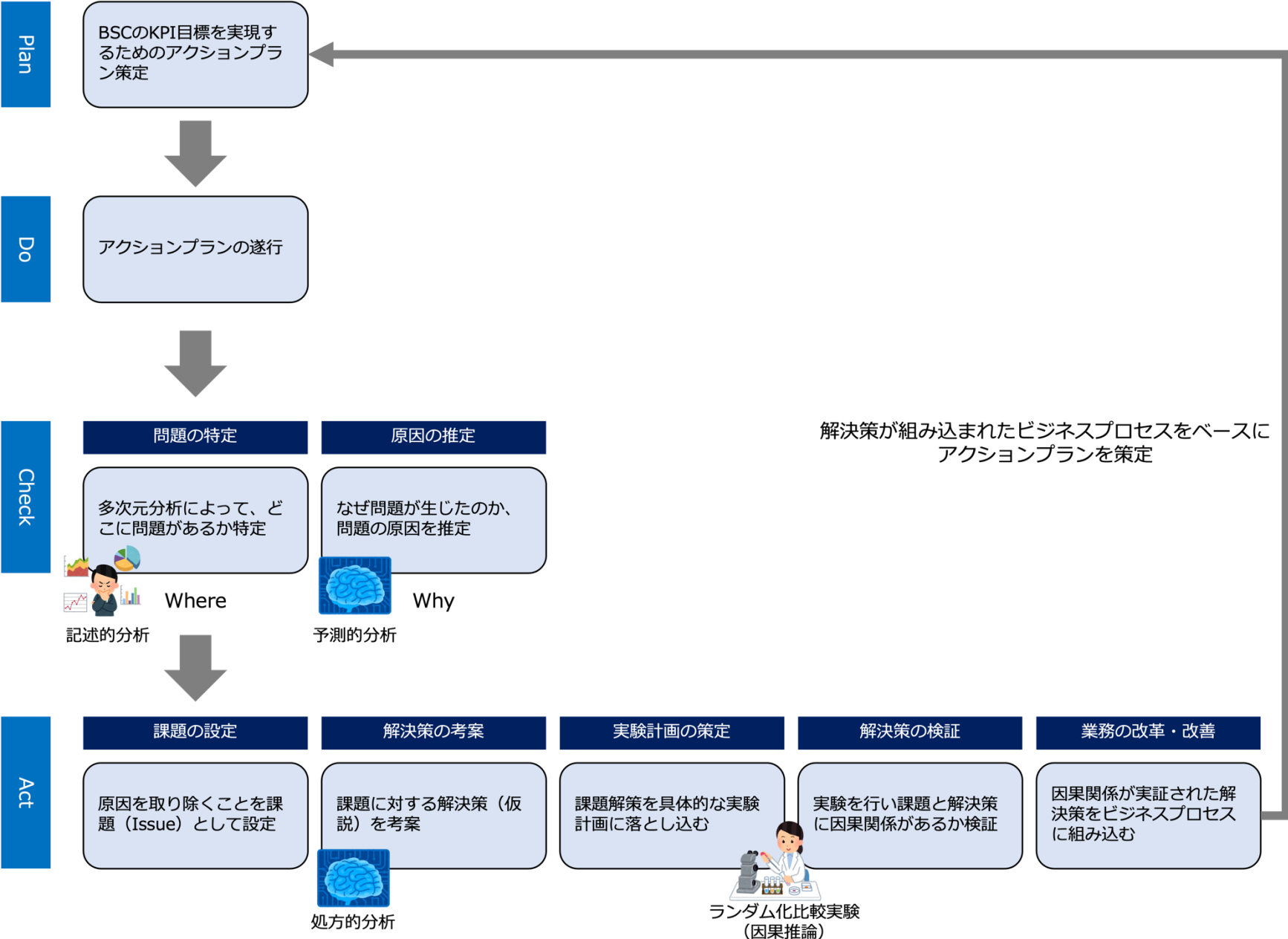
DX戦略マップ



エンタープライズアーキテクチャ (企業の業務とシステムの基本的な仕組)



データドリブン経営



DXとは

企業を
データやデジタル技術を活用することで
環境の変化に応じて迅速に事業を変革・創出し
顧客を中心としたステークホルダーに価値を提供し続ける
体質にすること

DXとは

持続可能な体質（構造×機能）をつくること（体質変換）

学習し進化する組織

事業

事業



事業

事業

肥やす
(Nourishment)

仮説検証の仕組み

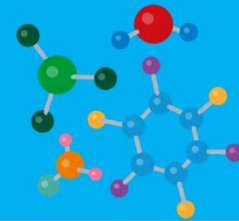


探索と深化を繰り返すことによる体系的なナレッジ（肥やし）の蓄積

成功力

耕す
(Cultivation)

変化に強い構造



業務とシステムを環境の変化に柔軟に適應できる変化に強い構造にする
モジュール化（分解）×レイア化（分類）
プロセス統合（統合）

適応力

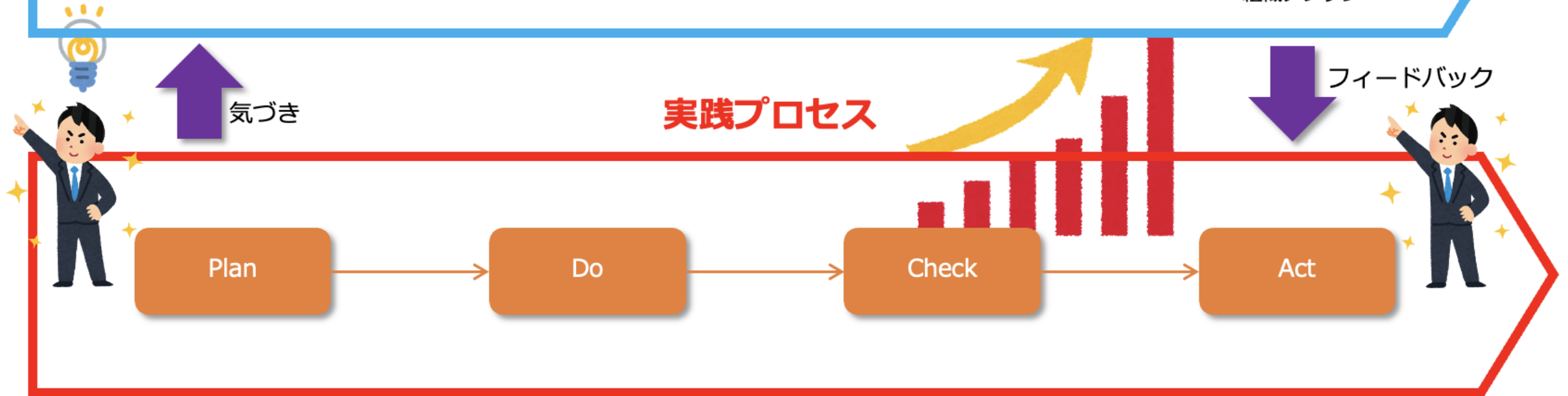
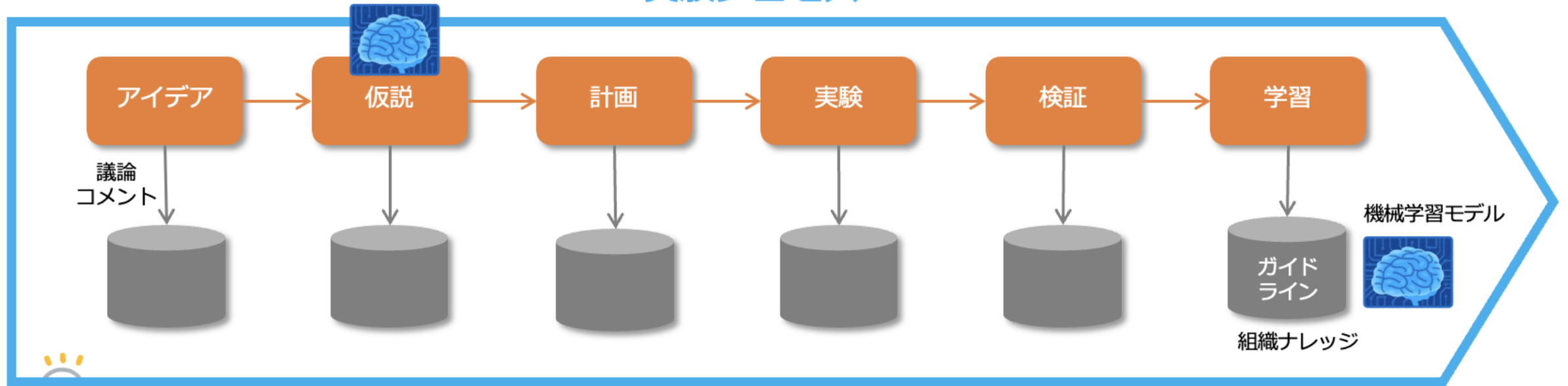
価値創造の企業文化



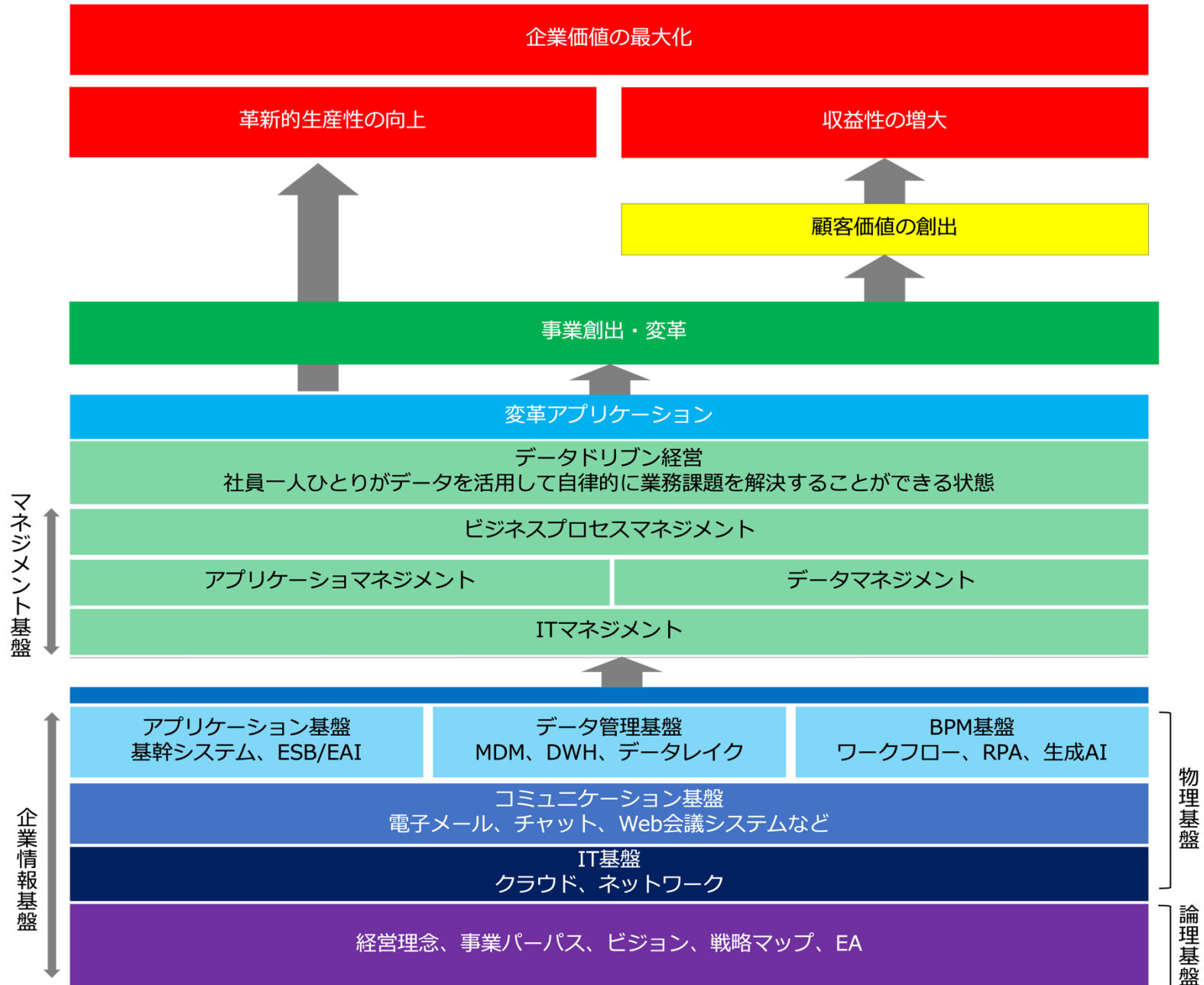
貢献と成長による喜び
ナレッジの実践
透明で公平な評価
パーパスベース経営

継続力

実験プロセス



DX戦略マップ



学習し進化する組織

事業

事業



事業

事業

肥やす
(Nourishment)

仮説検証の仕組



探索と深化を繰り返すことによる体系的なナレッジ（肥やし）の蓄積

成功力

耕す
(Cultivation)

変化に強い構造



業務とシステムを環境の変化に柔軟に適應できる変化に強い構造にする
モジュール化（分解）×レイア化（分類）
プロセス統合（統合）

適應力

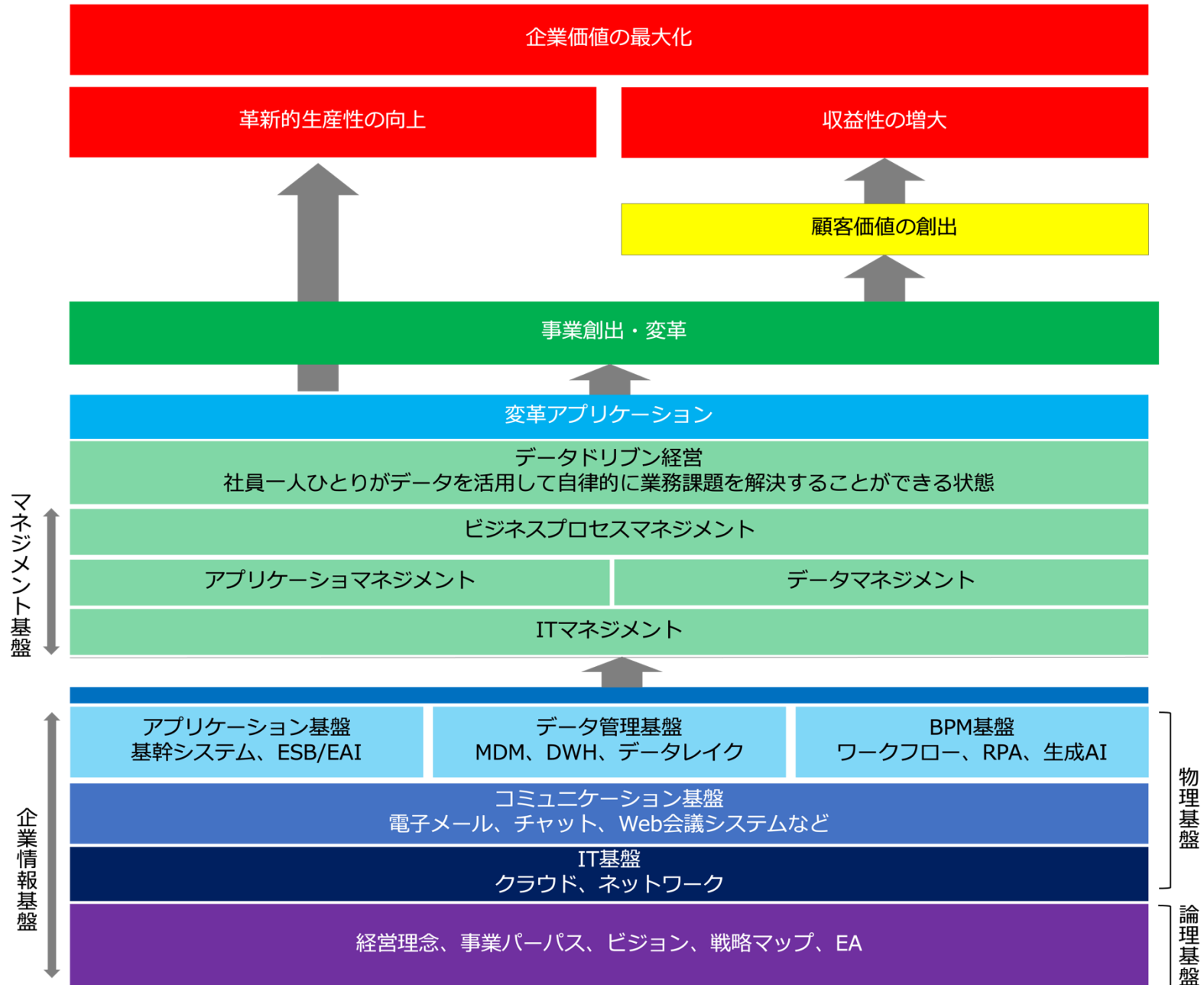
価値創造の企業文化



貢献と成長による喜び
ナレッジの実践
透明で公平な評価
パーパスベース経営

継続力

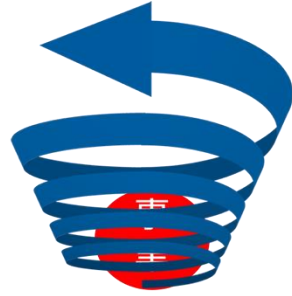
DX戦略マップ



学習し進化する組織

事業

事業



事業

事業

肥やす
(Nourishment)

仮説検証の仕組



探索と深化を繰り返すことによる体系的なナレッジ（肥やし）の蓄積

成功力

耕す
(Cultivation)

変化に強い構造



業務とシステムを環境の変化に柔軟に適應できる変化に強い構造にする
モジュール化（分解）×レイア化（分類）
プロセス統合（統合）

適応力

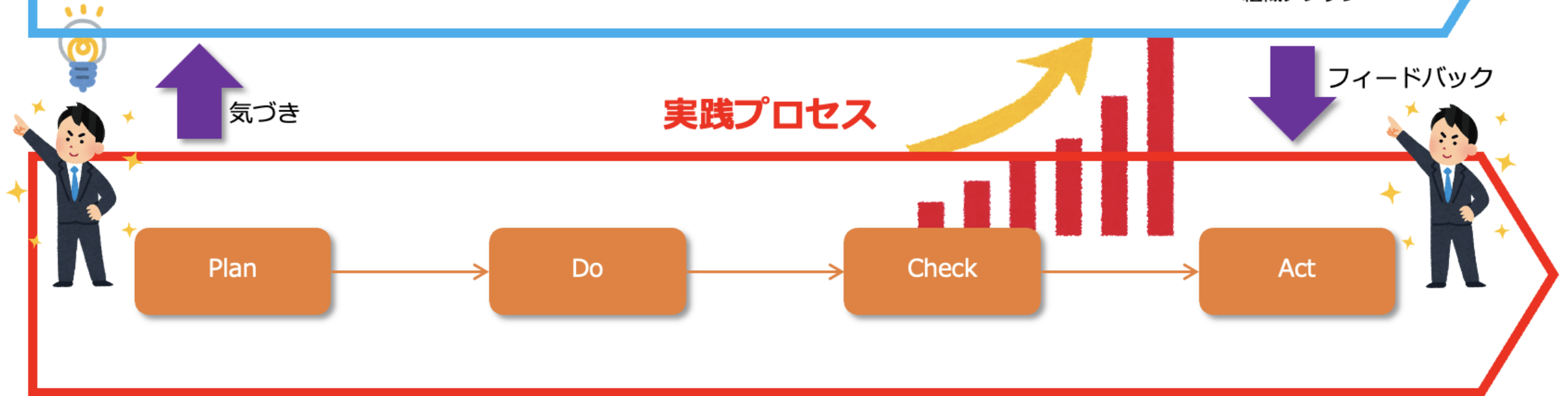
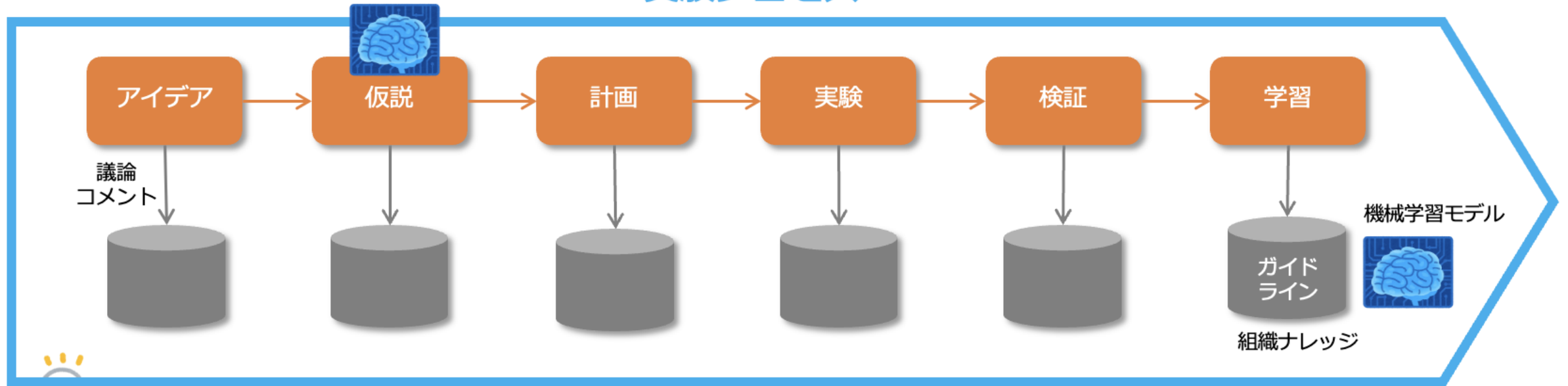
価値創造の企業文化



貢献と成長による喜び
ナレッジの実践
透明で公平な評価
パーパスベース経営

継続力

実験プロセス



学習し進化する組織

事業

事業



事業

事業

肥やす
(Nourishment)

仮説検証の仕組



探索と深化を繰り返すことによる体系的なナレッジ（肥やし）の蓄積

成功力

耕す
(Cultivation)

変化に強い構造



業務とシステムを環境の変化に柔軟に適應できる変化に強い構造にする
モジュール化（分解）×レイア化（分類）
プロセス統合（統合）

適応力

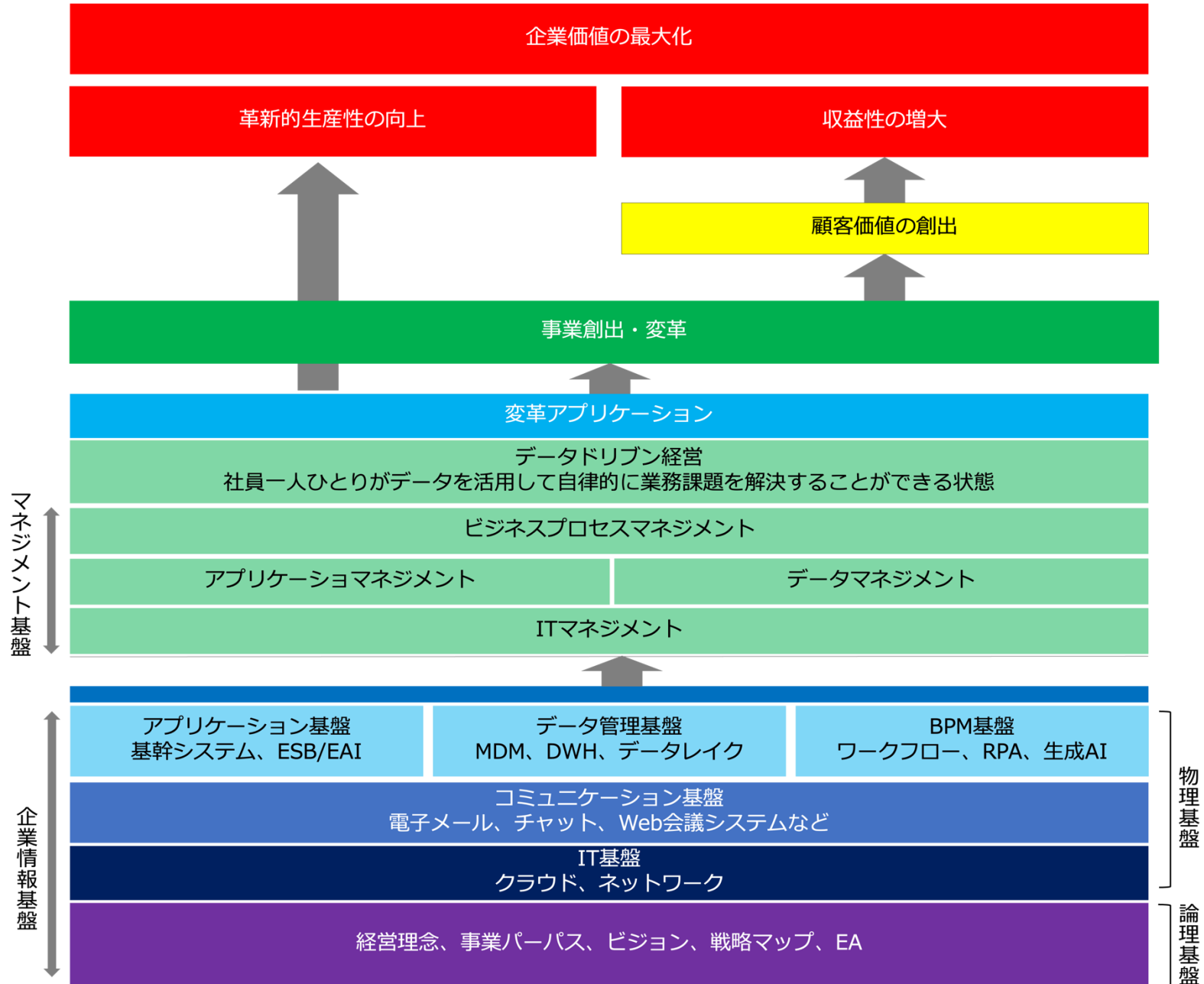
価値創造の企業文化



貢献と成長による喜び
ナレッジの実践
透明で公平な評価
パーパスベース経営

継続力

DX戦略マップ



学習し進化する組織

事業

事業



事業

事業

肥やす
(Nourishment)

仮説検証の仕組み

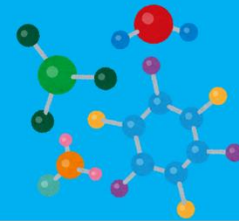


探索と深化を繰り返すことによる体系的なナレッジ（肥やし）の蓄積

成功力

耕す
(Cultivation)

変化に強い構造



業務とシステムを環境の変化に柔軟に適應できる変化に強い構造にする
モジュール化（分解）×レイア化（分類）
プロセス統合（統合）

適応力

価値創造の企業文化



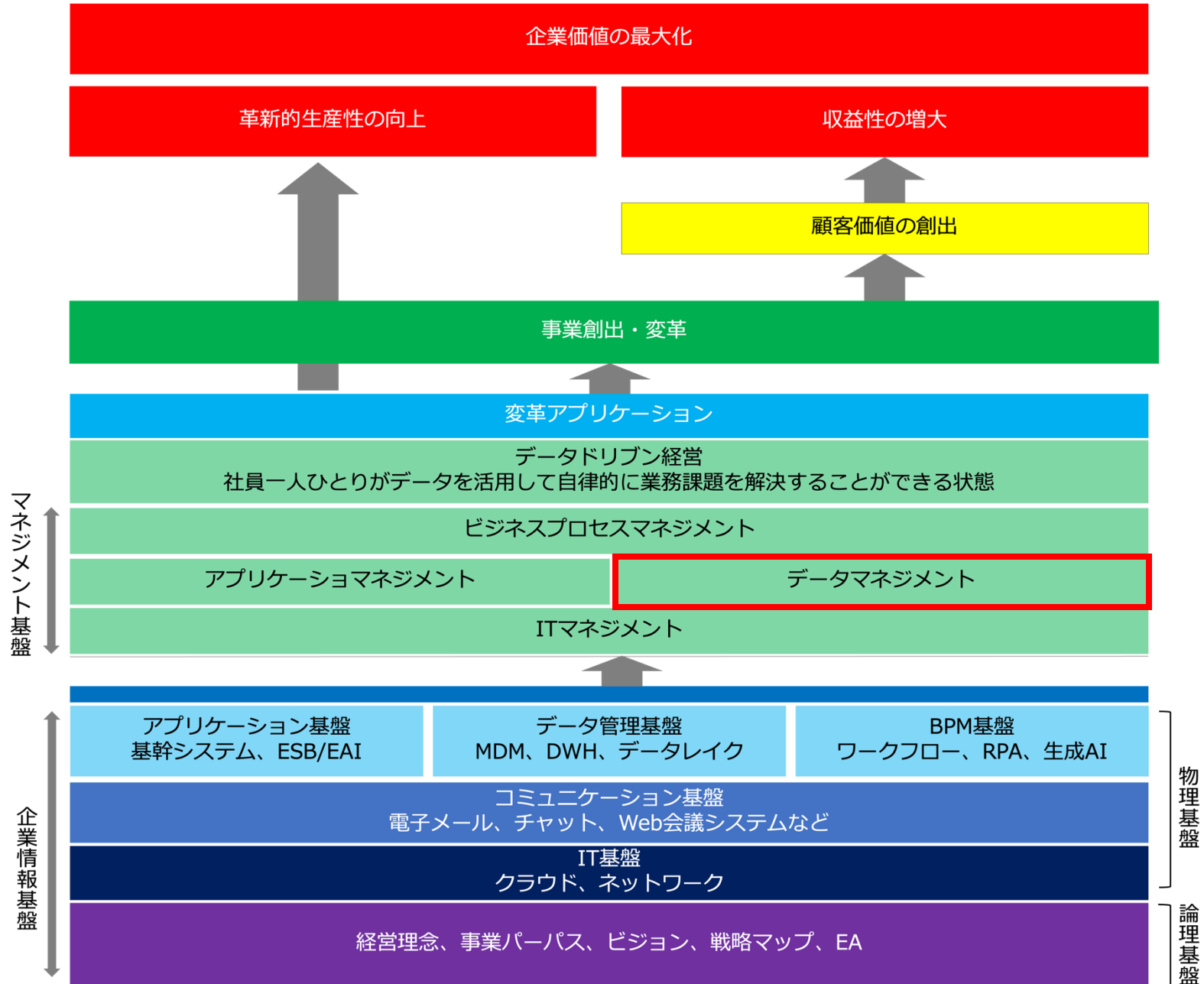
貢献と成長による喜び
ナレッジの実践
透明で公平な評価
パーパスベース経営

継続力

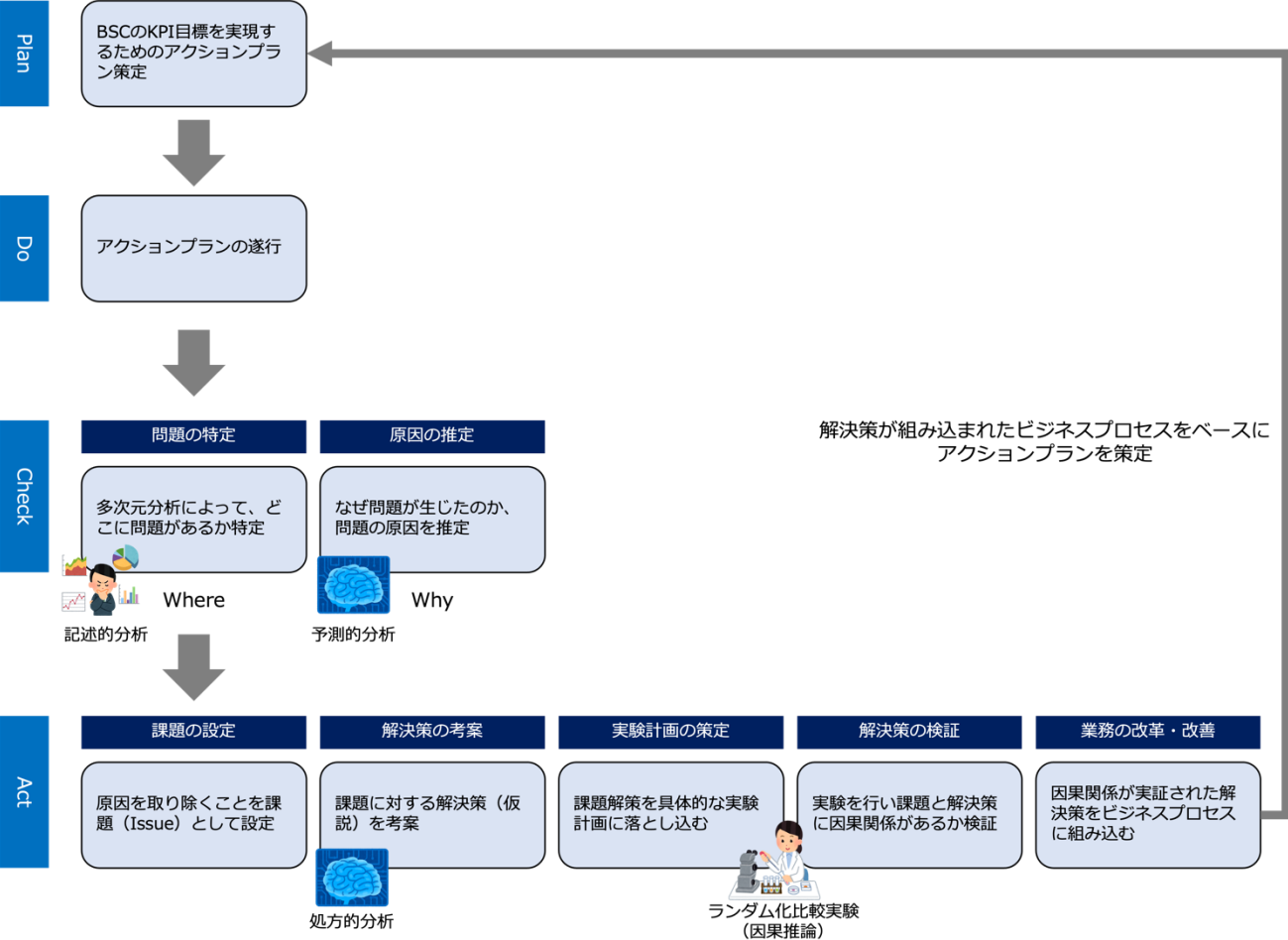
DX戦略とデータマネジメント

- DX戦略
- DX戦略におけるデータマネジメントの位置づけ

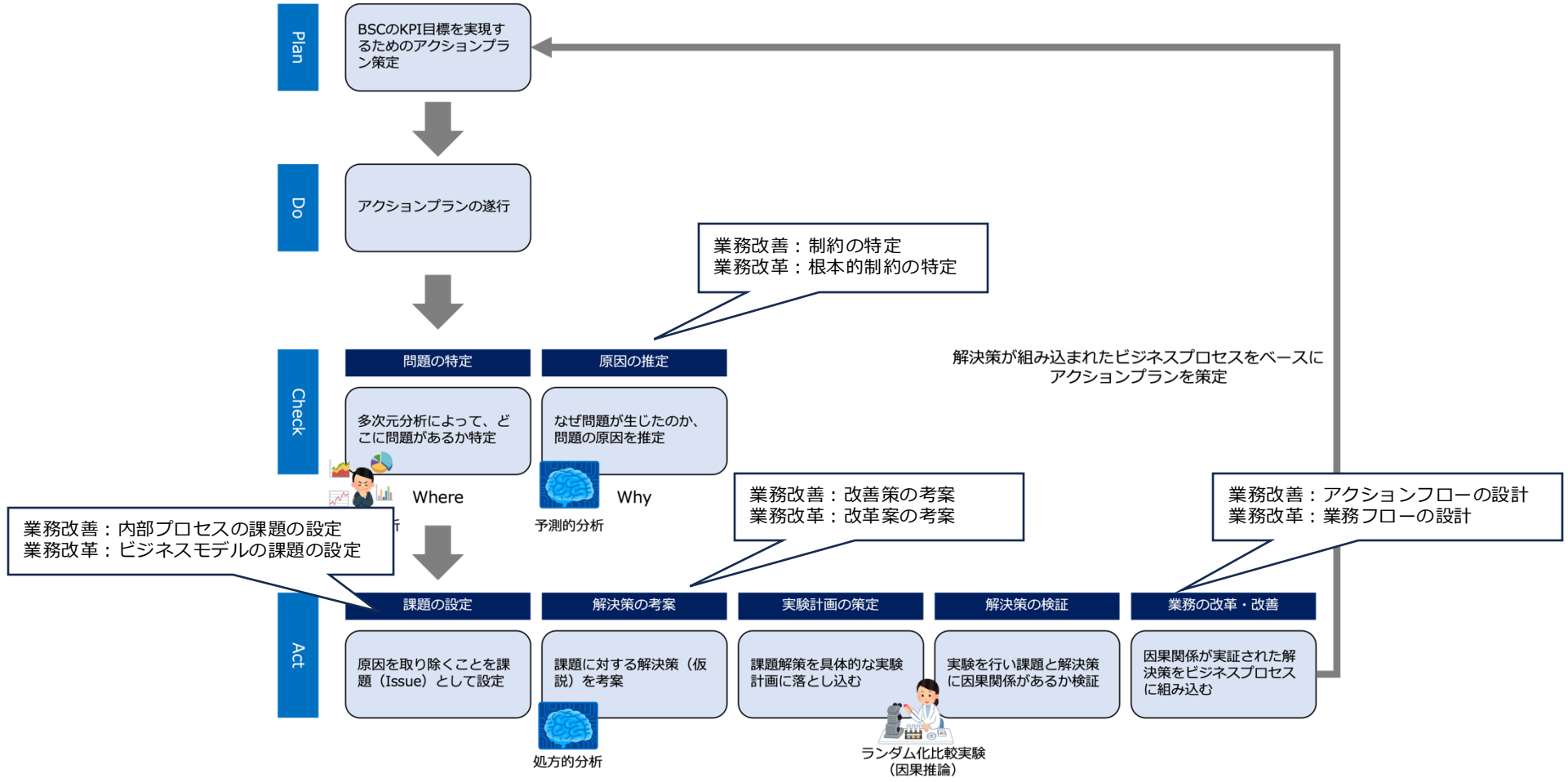
DX戦略マップ



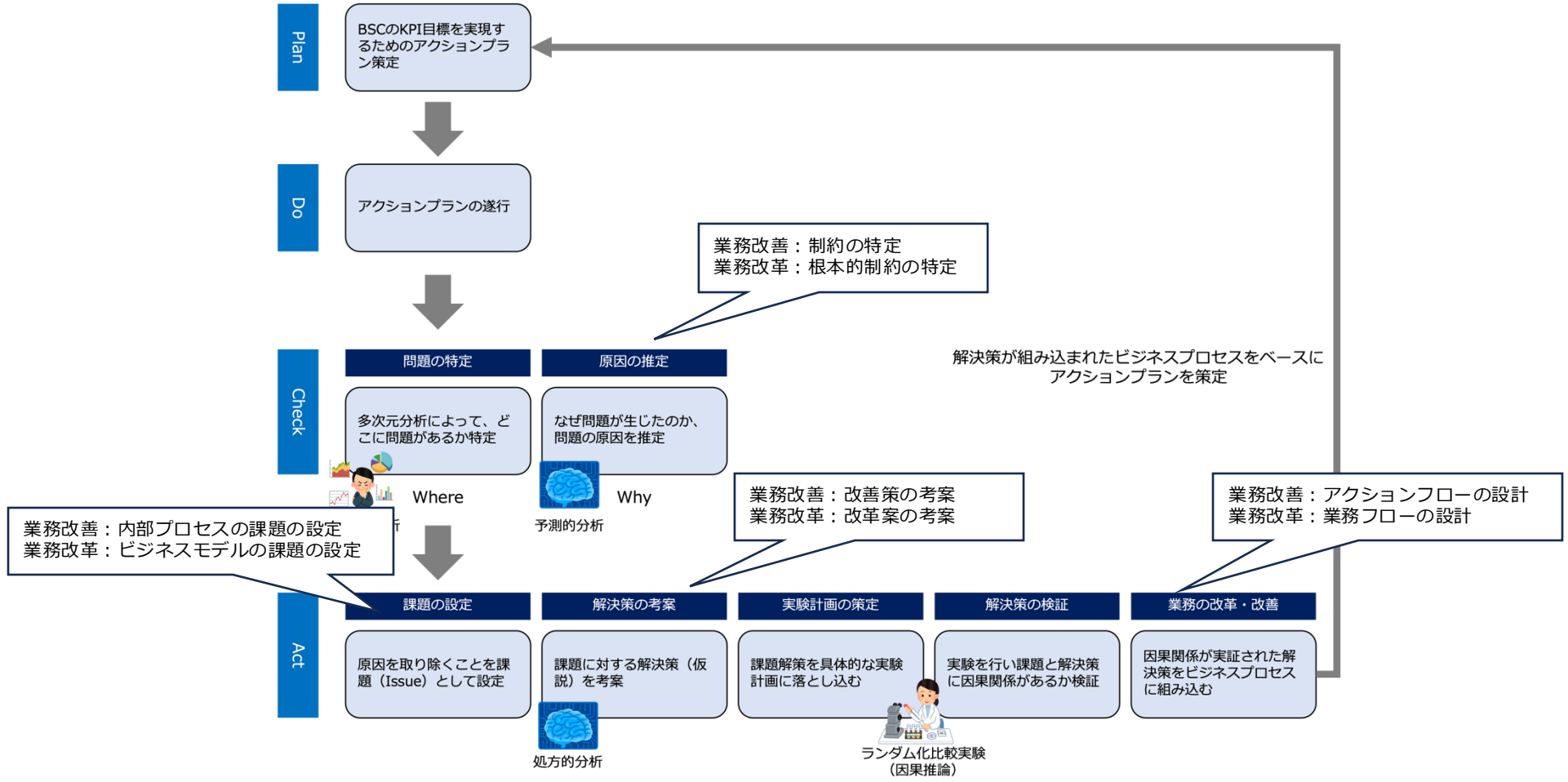
データドリブン経営



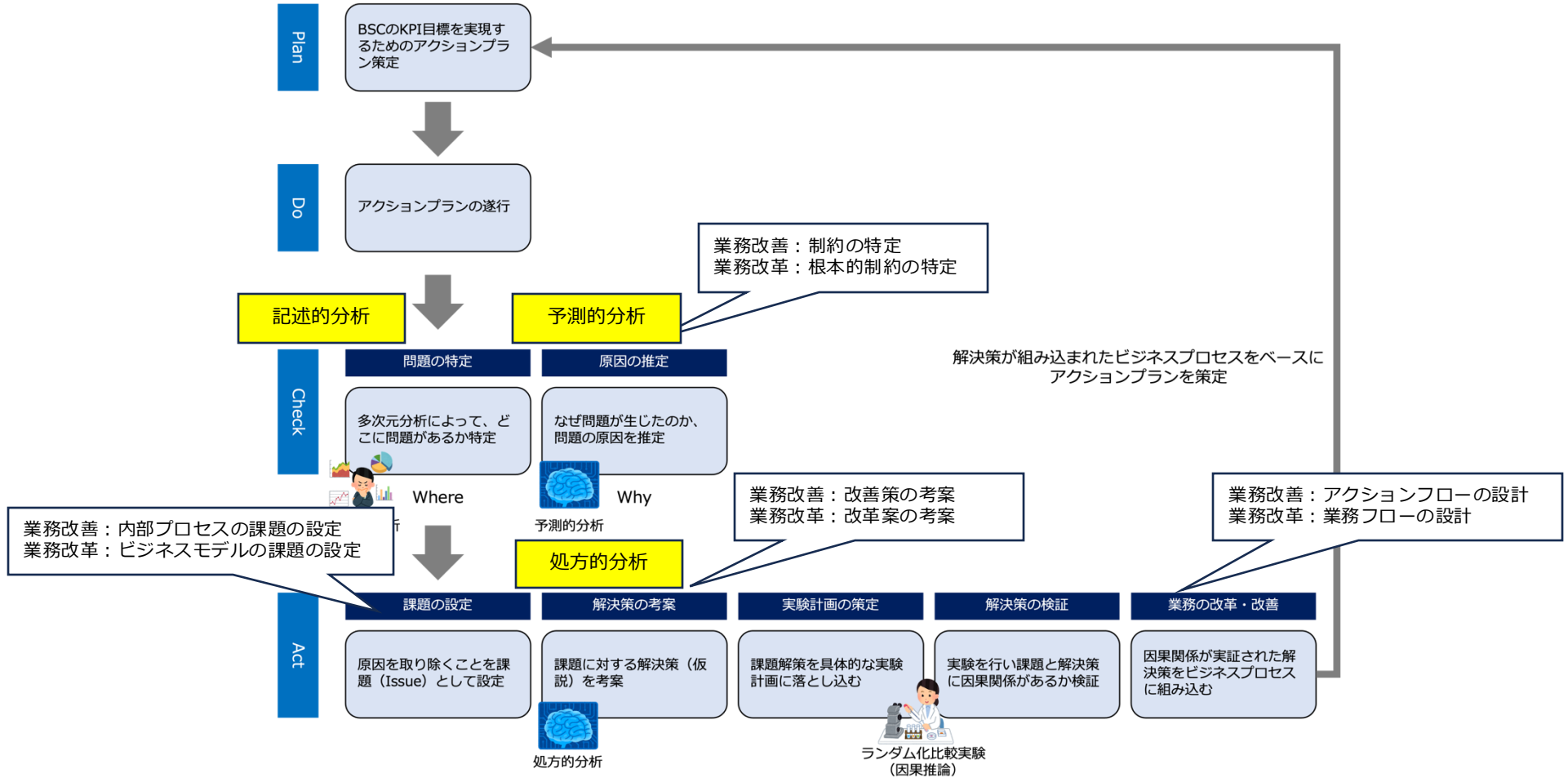
データドリブン経営

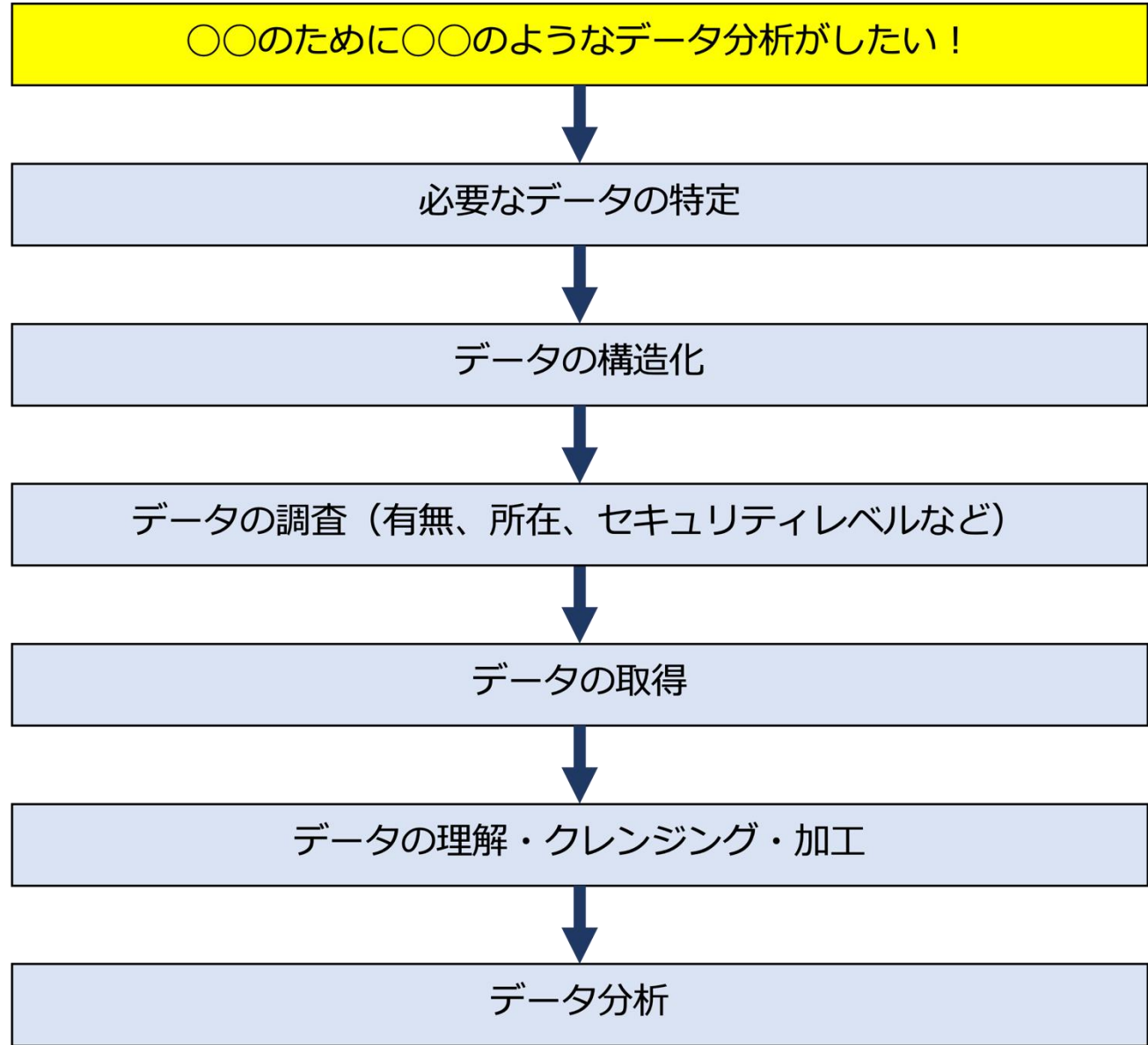


データドリブン経営

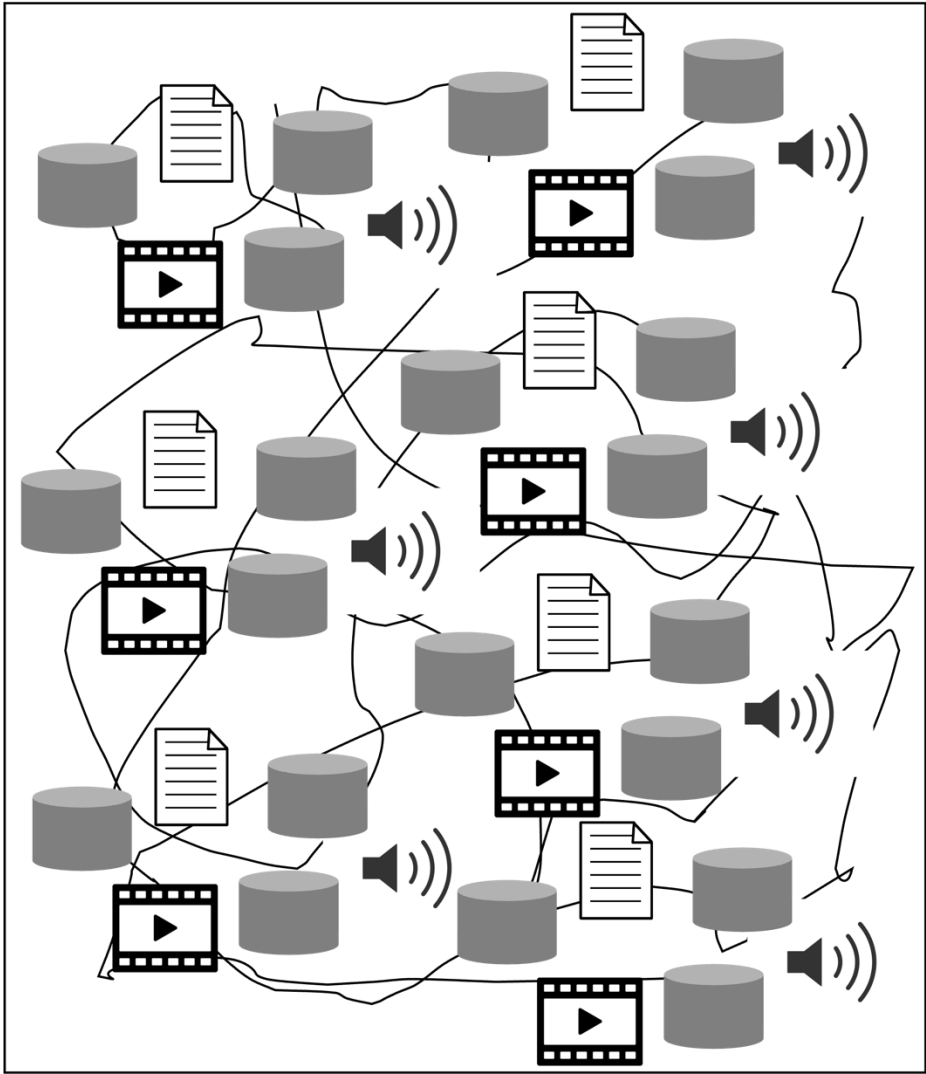
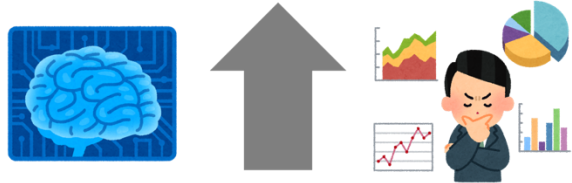


データドリブン経営



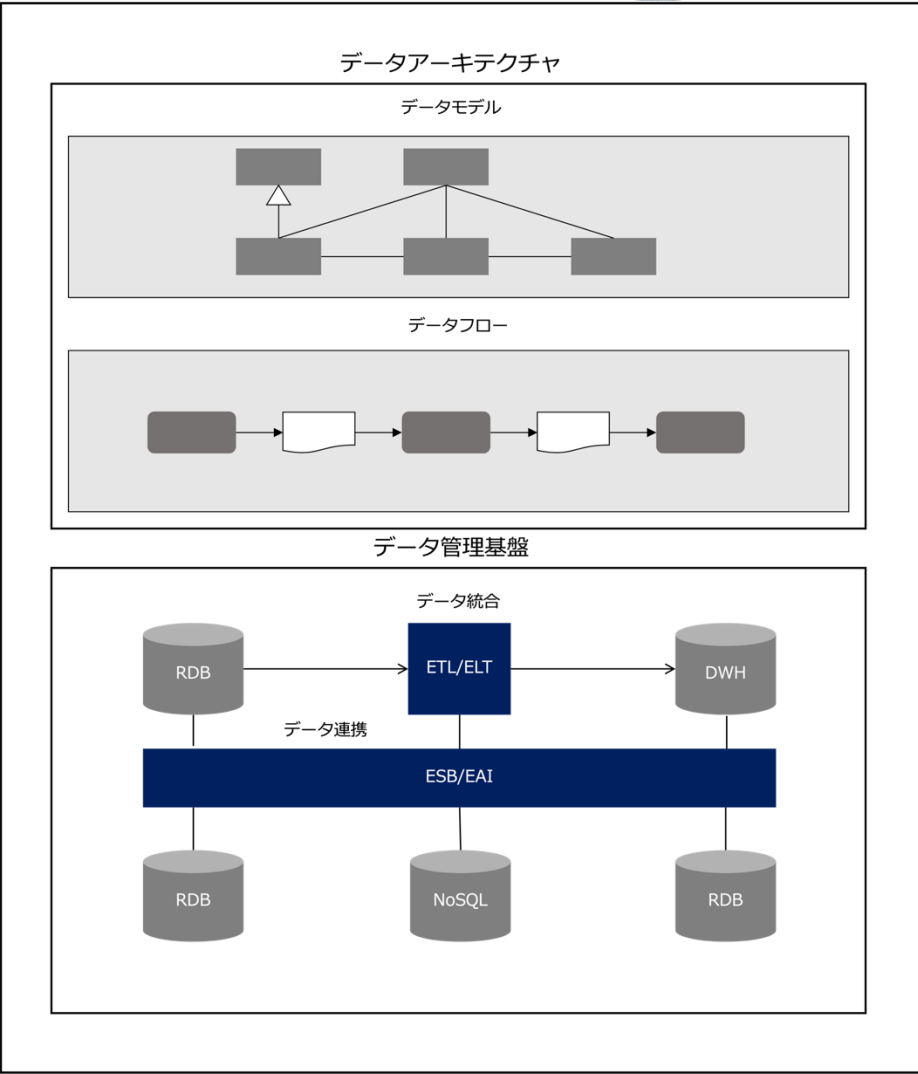


企業価値



会社に眠るさまざまなデータ

資産化
データマネジメント



資産としての（稼ぐ力を持つ）データ

データマネジメントの方法

- ビジネスとして経済価値のデータを特定する方法
- 企業全体のデータ構造やデータフローを可視化し、データの見取り図（データアーキテクチャ）を作成する方法
- データをカタログ化して必要なデータに関する情報（データの有無、所在、構造、来歴、品質の状態、セキュリティレベル、利用するときの連絡先など）をすぐに入手できるようにする方法
- データを統合・連携することでデータの品質やセキュリティを向上させるとともにデータ利活用の効率を上げる方法
- データのライフサイクルを通してデータの品質（一意性、完全性、一貫性など）やセキュリティを組織的に統制する方法



〇〇のために〇〇のようなデータ分析がしたい！

データの準備ステップ

必要なデータの特定

効率化

データマネジメント

データの構造化

データアーキテクチャの設計

データの調査（有無、所在、セキュリティレベルなど）

データのカタログ化

データの取得

データ管理基盤の整備

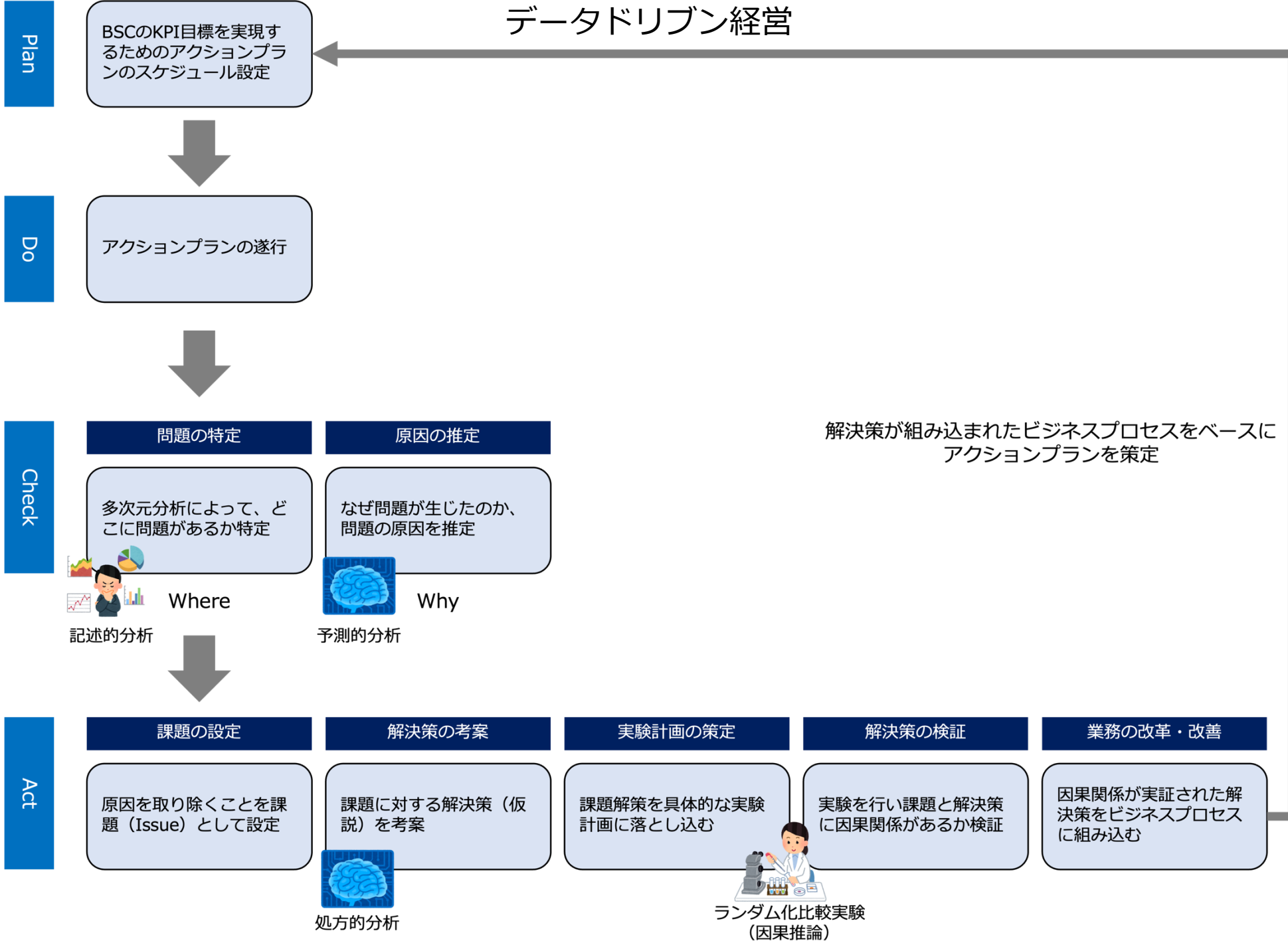
データの理解・クレンジング・加工

データ品質の管理

データ分析



データドリブン経営



DX戦略マップ

